

木城町地域公共交通構築事業

概要

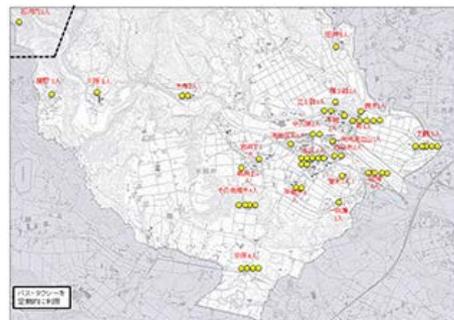
提案の背景: 過疎高齢化の進む山間部集落は高齢化率も高く、集落の維持が厳しい状況にあります。これまで生活環境の整備等により集落機能を高めておりますが、各集落からの公共交通手段が少なく、高齢者を中心とした病院や商業施設への移動に支障をきたしている状況にあります。

事業の概要: 山間部の高齢化率の高い集落及び高齢者を中心とした町内の公共交通状況を見直すことで、新たな生活交通手段の確保と地域公共交通の構築を目指します。

事業の内容

事業の内容

現状把握とニーズ調査を通じて木城町の公共交通が抱える課題を整理し、公共交通の利便性を向上し、住民の日常生活の移動手段を確保するために必要な施策の洗い出しを行うものです。



総事業費

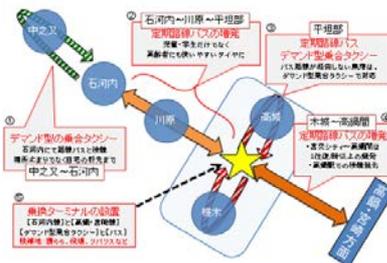
10.1百万円

ポイント

本町の進める安全・安心のまちづくりを実現するためには、日常生活における移動手段として公共交通を確保することが重要です。本事業では、公共交通を確保し、利便性を向上するために必要な施策を整理し、事業の実現を目指します。

事業の成果

本町の公共交通の現状をふまえて問題点・課題点等の洗い出しを行い、これからの公共交通のあり方について、導入を検討すべき具体的施策を含めて明らかにしました。今後は、本事業の成果をもとに、公共交通の改善に向けて長期的に取り組んでいく必要があります。



宮崎県木城町



公共交通に対するニーズは、世代・居住地区、移動目的(小・中学校の登下校や通院・買い物)など、利用者の属性ごとに異なります。また、本町には、温泉施設や生涯学習施設など、町外からの来訪者が見込まれる施設もあります。

こうした多様なニーズに応えるために、既存の施設や車両の有効活用を図りながら、路線バス・デマンドタクシーなど、さまざまな手段を柔軟に組み合わせることにより、きめ細やかな公共交通体系を構築していきます。

高鍋・宮崎市方面とのアクセス向上の結節点として既存の観光施設である木城温泉館湯からの活用をします。